

## 帰宅困難者一時滞在施設として 『東戸塚駅周辺混乱防止対策訓練』に参加

“すべては品質から。”をスローガンにSPA(製造小売)システムにより、素材・機能・ファッションを高い“品質”で提供する株式会社コナカ(東証一部、代表取締役社長 湖中謙介)は、2月16日に区役所、警察署、消防署などが中心となって行われた『東戸塚駅周辺混乱防止対策訓練』に参加いたしました。



東戸塚駅周辺混乱防止対策連絡協議会は、区役所、警察署、消防署などが中心となって、駅周辺事業者、地元自治会、メディアが一体となって、災害時における東戸塚駅周辺の混乱防止や安全確保及び帰宅困難者対策を図ることを目的として設置されました。株式会社コナカは2013年より同協議会に参加し、本年のJR東戸塚駅での訓練には『帰宅困難者一時滞在施設』として参加しました。

今回は、震度五強の地震が発生し、鉄道全線停止で、東戸塚駅又は駅周辺に帰宅困難者がいるという想定のもと、合同本部と無線で連携を取りながら、帰宅困難者を本社5階の大会議室まで誘導し、収容いたしました。田雑 由紀乃(たぞう ゆきの)戸塚区長や横浜市議員にも、実際の受入施設である大会議室を視察頂き、備蓄品、自家発電、上下水道など現場確認をされました。

区長からは「トイレトペーパーの備蓄はどれくらいありますか?」などいろいろの質問があり、活発に意見交換いたしました。



株式会社コナカは、今後も改善を重ねて、この協議会を通して、有事の際の地域の混乱防止、安全確保に貢献してまいります。